

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	コミュニケーション演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時間	前期	教室名	601号室
担当教員	西村 祐一	実務経験と その関連資格	言語聴覚士として5年間、急性期～療養型病院に勤務。鳥取市医療看護専門学校にて7年間医療系の講義を行う。JESCカウンセラー資格取得。			
《授業科目における学習内容》						
本授業は、介護福祉士実務者研修と病院・クリニックにおけるコミュニケーションについて学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
本試験(70%)、出席(20%)、小テスト・授業態度(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
介護福祉士実務者研修テキスト第2巻(中央法規出版)、ハンドアウト						
《授業外における学習方法》						
事前学習は前回の授業の内容確認、事後学習は今回の授業の復習。介護福祉士実務研修についての学習。						
《履修に当たっての留意点》						
コミュニケーションを学ぶ際の最終目標は、「わかる」ことだけでなく、「できる」ことにあります。知識の習得と合わせて、現場での実践力を身につけましょう。演習やグループワークを通して、具体的な実践場面で使えるコミュニケーション能力を高めていきましょう。 授業内容は、状況に合わせて変えます。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を 通じての 到達目標	コミュニケーションを学ぶ意味、自分自身を知ることができる。		教科書 配布資料	【事前学習】シラバスを 読む。(20分) 【事後学習】授業の復 習。(40分)	
	各コマに おける 授業予定	介護・医療現場におけるコミュニケーション①				
第2回	講義演習形式 授業を 通じての 到達目標	コミュニケーションの意義・目的・役割、コミュニケーション技 法、支援関係の構築と意思決定の支援について理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業 の確認。(20分) 【事後学習】授業の復 習。(40分)	
	各コマに おける 授業予定	介護・医療現場におけるコミュニケーション②				
第3回	講義演習形式 授業を 通じての 到達目標	話を聴く技法、利用者の感情表現を察する技法、利用者の納 得と同意を得る技法、質問の技法について理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業 の確認。(20分) 【事後学習】授業の復 習。(40分)	
	各コマに おける 授業予定	介護・医療現場におけるコミュニケーション技術①				
第4回	講義演習形式 授業を 通じての 到達目標	話を聴く技法、利用者の感情表現を察する技法、利用者の納 得と同意を得る技法、質問の技法について理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業 の確認。(20分) 【事後学習】これまでの 講義内容をまとめる。 (40分)	
	各コマに おける 授業予定	介護・医療現場におけるコミュニケーション技術②				
第5回	講義演習形式 授業を 通じての 到達目標	相談・助言・指導の技法、利用者の意欲を引き出す方法、利 用者と家族の意向を調整する技法について理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業 の確認。(20分) 【事後学習】授業の復 習。(40分)	
	各コマに おける 授業予定	介護・医療現場におけるコミュニケーション技術③				

授業の方法		内容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	相談・助言・指導の技法、利用者の意欲を引き出す方法、利用者と家族の意向を調整する技法について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】授業の復習。(40分)
	各コマにおける授業予定	介護・医療現場におけるコミュニケーション技術④		
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	コミュニケーション障害の理解	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】これまでの講義内容をまとめる。(40分)
	各コマにおける授業予定	介護場面における利用者・患者・家族とのコミュニケーション①		
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	コミュニケーション障害について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】授業の復習。(40分)
	各コマにおける授業予定	介護場面における利用者・患者・家族とのコミュニケーション②		
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	チームマネジメントの理解と活用、チームのコミュニケーションについて理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】授業の復習。(40分)
	各コマにおける授業予定	介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション①		
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	チームマネジメントの理解と活用、チームのコミュニケーションについて理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】授業の復習。(40分)
	各コマにおける授業予定	介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション②		
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	記録による情報の共有化、報告・連絡・相談による情報の共有化、会議による情報の共有化について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】これまでの講義内容をまとめる。(40分)
	各コマにおける授業予定	介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション③		
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	記録による情報の共有化、報告・連絡・相談による情報の共有化、会議による情報の共有化について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】授業の復習。(40分)
	各コマにおける授業予定	介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション④		
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	事例を通じて、コミュニケーション技術の向上を図る。介護福祉実務者研修における「コミュニケーション技術」につなげることができる。	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】授業の復習。(40分)
	各コマにおける授業予定	事例演習①		
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	事例を通じて、コミュニケーション技術の向上を図る。介護福祉実務者研修における「コミュニケーション技術」につなげることができる。	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】授業の復習。(40分)
	各コマにおける授業予定	事例演習②		
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	事例を通じて、コミュニケーション技術の向上を図る。介護福祉実務者研修における「コミュニケーション技術」につなげることができる。	教科書 配布資料	【事前学習】前回の授業の確認。(20分) 【事後学習】本講義内容をまとめる。(40分)
	各コマにおける授業予定	事例演習③		